



デンソーエアリービーズと ホームタウンパートナー協定を締結

問スポーツ課振興担当 (☎54・0002/総合体育館内)

市内を拠点に活動する女子バレーボールチーム「デンソーエアリービーズ」とホームタウンパートナー協定を締結しました。この協定は、地元西尾市や市民とエアリービーズの連携を強め、「明るく元気なふるさと西尾市」を実現し、バレーボールを盛り上げていくことを目的としています。西尾市がスポーツチームと協定を結ぶのは、これが初めてです。

調印式が行われました

4月28日に、市役所でホームタウンパートナー協定の調印式が行われました。協定書に署名が行われた後、市内8つの中学校女子バレーボール部の代表生徒から選手たちに応援メッセージが送られ、選手たちは真剣な表情で聞き入っていました。



協定の内容

市は積極的に広報活動や支援を行

い、市全体で応援していきます。一方、エアリービーズはユニホームに西尾市の文字を入れたり、市のイベントや中学生のバレーボール教室に参加したりして、西尾市の知名度向上と地域のスポーツ振興に取り組んでいただきます。

◆西尾市の取り組み

- ・エアリービーズに関する積極的な広報活動の推進
- ・市全体でエアリービーズを応援する雰囲気盛り上げる
- ・エアリービーズによるジュニアチームまたは常設スクールの保有に対する支援
- ・試合会場の確保と体育館集客能力の拡大

◆エアリービーズの取り組み

- ・「西尾市」名の積極的な露出による地域活性化への協力
- ・試合会場での市の物産・観光のPR
- ・市のイベントへエアリービーズ選手を派遣するなどの協力
- ・バレーボール教室の開催などによる地域のスポーツ振興



石田瑞穂選手

チームのキャプテンで、ポジションはウイングスパイカー。日本代表として世界選手権などへの出場経験もある

この協定締結を機会に、西尾市の皆さんにもっとエアリービーズのことを知ってもらいたいと感じています。

バレーボールを通してできることは教室や練習見学など限られていますが、西尾市のイベントなどへ積極的に参加させていただき、皆さんに顔や名前、プレースタイルまで覚えていただけたらうれしいです。

今後、西尾市の皆さんにたくさん応援してもらえるチームとなっていきたいです！



上/27年10月に総合体育館で行われたV・プレミアリーグ女子西尾大会
下/デンソーエアリービーズ杯に参加した地元中学校の女子バレーボール部の皆さん

西尾を拠点に活躍

昭和47年に「日本電装女子バレーボール部」として創部されて以来、45年にわたって西尾市を拠点に活動しています。60年に実業団リーグに昇格、その3年後には日本のトップリーグである日本リーグ（現在のV・プレミアリーグ）に昇格するなど、着実に力を付けていきました。

平成8年にチーム名を「デンソーエアリービーズ」に改称し、20年にはV・プレミアリーグ（07/08シーズンは準優勝、第57回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会では初優勝を果たします。2年後の22年にも天皇杯・皇后杯で初優勝、今年5月には第66回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会で9年ぶりに優勝するなど、日本最高峰のリーグ・大会で優秀な成績を収めています。

日本代表に選出される選手も多数在籍し、これまでオリンピック選手を4人輩出しています。昨年行われたリオデジャネイロオリンピックには、鍋谷友理枝選手が出場し、5位入賞に貢献しました。

エアリービーズは地域でも積極的に活動しています。西尾市で小・中学生が参加するバレーボールの大会「デンソーエアリービーズ杯」や、バレーボール教室などを開催し、スポーツ振興に貢献しています。



5月7日に大阪市中央体育館で行われた第66回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会で見事優勝

チーム名の由来

エアリービーズ（AIRYBEE S）は「快活なミツバチたち」という意味で、コート上で躍動する選手たちの姿がミツバチに例えられています。「蜂のように速く鋭い攻撃で日本バレー界の女王を目指す」という意味も込められています。

エアリービーズを応援しよう

エアリービーズは昨シーズンのV・チャレンジリーグI（2部リーグ）で優勝し、入れ替え戦でも連勝したことで、今シーズンは2年ぶりにV・プレミアリーグで戦います。11月4日（土）・5日（日）には、総合体育館でV・プレミアリーグが開催され、西尾市で試合を見ることが出来ます。優勝目指して戦うエアリービーズを会場でも応援しましょう。